

平成28年 JAいわて中央特別栽培米「ヒメノモチ・もち美人」栽培こよみ

月	3月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月	
旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬

生育・品種の特徴

○ヒメノモチ・もち美人の特性と特徴

	ヒメノモチ	もち美人
耐倒伏性	中	やや強
障害型耐冷性	中	やや強～強
いもち病抵抗性(葉)	強	やや強
いもち病抵抗性(穂)	強	強
草型	偏穂重	偏穂重
穂発芽性	易	やや易
品質	上の下	上の下
食味	上の下	上の下

最高分げつ期茎数

ヒメノモチ	520本/m ²
もち美人	500本/m ²

茎数の推移

期待生育目標

	ヒメノモチ	もち美人
出穂期	8月7日頃	8月10日頃
成熟期	9月20日頃	9月25日頃
稈長(cm)	80～82cm	78～82cm
穂長(cm)	18cm前後	18cm前後
穂数(本/m ²)	380～420	350～410
玄米収量(kg/10a)	530	540
玄米千粒重(g)	22	25

播種量 中苗

ヒメノモチ 100～120g/箱(乾籾)
2.5葉以上の健苗

もち美人 100～140g/箱(乾籾)
2.5葉以上の健苗

栽植密度

60株/坪以下
3～4本/株植え
取り置き苗の早期処分

刈り取り適期

黄化籾割合80%
積算気温 ヒメノモチ 900～1050℃
もち美人 950～1100℃

低温時：深水管理 高温時：間断灌水

浸種

催芽・播種

耕起・代かき

移植

雑草防除

追肥

中干し

追肥

カメムシ防除

落水

収穫
乾燥
調製

消毒済種子
(テクリードC)

初期除草剤
ウィナー

中期除草剤
バサグラン

カメムシ防除剤
1回目 トレボン
2回目 スタークル

ふるい目は1.9mm使用

初期害虫予防(育苗箱施用)
フェルテラ箱粒剤

※地域一斉で出穂2週間前の草刈り

○ 土壌改良資材の例

土づくり

完熟堆肥	1,000kg/10a
鶏ちゃんパワー	秋30～45kg/10a
元樹	春100kg/10a
又はケイカル	春・秋100～140kg/10aなど

○ 全層施肥の例

表示区分	ヒメノモチ	もち美人
基肥	とくさい基肥 30～50kg/10a	とくさい基肥 40～50kg/10a
追肥	分げつ期	とくさい追肥 10～15kg/10a
	穂首分化期	とくさい追肥(Aタイプ) 10kg/10a
	幼穂形成期	×
	減数分裂期	ぼかし 15kg/10a

○ いもち防除の例

取り置き苗の早期処分
5月末まで

○ カメムシ防除の例

畦畔管理 → 出穂2週間前の草刈り
7月下旬

↓

薬剤防除
1回目トレボン(出穂始)
2回目スタークル(1回目散布7日後)

→ イネ科雑草の出穂が多い場合は畦畔草刈りを実施

※特別栽培の施肥基準は特別栽培記録簿記入のAタイプからFタイプまであります。6～7ページを見て確認しましょう